

個別施設計画

策定年月 | R2.1

施設名	玉野光南高等学校		所在地	玉野市東七区244	
敷地面積	40,573.00 m ²		棟数	58 棟 (計画記載対象 18 棟)	
延床面積	21,332.96 m ²			※対象は200m ² 以上の建物(車庫、倉庫等は500m ² 以上) ※公舎・寮は全て対象	
設置目的	高等学校教育のため				
【想定される自然災害】					
予想震度 6弱		津波 1.0m~2.0m未満		浸水 ー	
建築規制	市街化調整区域 建ぺい率60%、容積率200%				
エネルギー使用量 (2018年度)	電気 426,199 kwh	ガス 448 m ³	水道 10,548 m ³	燃料 (灯油) 1,239 0	
管理上の 特記事項	敷地内未利用地 なし 敷地内貸付地 なし 玉野市避難所協定による避難場所				

1 施設内建物の概況

名 称	特別教室・産振教室棟(1棟)1-1	産振教室棟(17棟)1-2	特別教室棟(18棟)1-3
築年(西暦)	1984 年	1985 年	1985 年
構 造	鉄筋コンクリート造 4 階	鉄筋コンクリート造 4 階	鉄筋コンクリート造 4 階
建築面積	586.69 m ²	191.10 m ²	163.80 m ²
延床面積	2,493.43 m ²	814.80 m ²	698.40 m ²
主要な用途 (室名等)	生物教室 デザイン実習室 情報教室	情報教室 情報実習室	生物教室 化学教室 物理教室
主要な設備 (屋外を含む)	空調設備 消火設備		
利用状況	中	中	中
耐震性 ※1	有	有	有
躯体(コンクリート)の健全性 ※耐震診断済のみ	圧縮強度 ※2	圧縮強度 ※2	圧縮強度 ※2
	中性化 ※3	中性化 ※3	中性化 ※3
長期使用の 適否	建物傾斜 ※4	建物傾斜 ※4	建物傾斜 ※4
	地盤沈下 ※5	地盤沈下 ※5	地盤沈下 ※5
劣化状況 (劣化が進んでいるもの)	外壁	外壁	外壁

※1 耐震性有:耐震診断の結果Is値≧0.6(震度6強~7程度で倒壊する危険性が低い)又はS56.6以降に建築の建物 (S56.6より前に建築の車庫・倉庫は耐震診断対象外)

※2 圧縮強度:13.5N/mm2未満は不適 ※3 中性化:築後65年時点でコンクリートの中性化が30mm以上の見込みは不適 ※4 傾斜が有る場合は不適 ※5 地盤沈下が有る場合は不適

名称	特別・普通教室棟(14棟)7-1	特別・普通教室棟(27棟)7-2	普通教室棟(35棟)7-3
築年(西暦)	1984年	1985年	1986年
構造	鉄筋コンクリート造 4階	鉄筋コンクリート造 4階	鉄筋コンクリート造 4階
建築面積	689.03 m ²	300.99 m ²	174.60 m ²
延床面積	2659.00 m ²	1203.97 m ²	698.40 m ²
主要な用途 (室名等)	コモンホール 普通教室 多目的教室	LL教室 普通教室	視聴覚教室 普通教室
主要な設備 (屋外を含む)	空調設備 給排水設備 消火設備	空調設備 消火設備	
利用状況	中	中	中
耐震性 ※1	有	有	有
躯体(コンクリート) の健全性 ※耐震診断済のみ	圧縮強度 ※2		
	中性化 ※3		
長期使用の 適否	建物傾斜 ※4	適	適
	地盤沈下 ※5	適	適
劣化状況 (劣化が進んでいるもの)	該当なし	該当なし	外壁

※1 耐震性有:耐震診断の結果Is値 ≥ 0.6 (震度6強~7程度で倒壊する危険性が低い)又はS56.6以降に建築の建物 (S56.6より前に建築の車庫・倉庫は耐震診断対象外)

※2 圧縮強度:13.5N/mm²未満は不適 ※3 中性化:築後65年時点でコンクリートの中性化が30mm以上の見込みは不適 ※4 傾斜が有る場合は不適 ※5 地盤沈下が有る場合は不適

名称	図書館・昇降口(16棟)8	格技場(19棟)12	部室棟(21棟)13-2
築年(西暦)	1984年	1985年	1985年
構造	鉄筋コンクリート造 2階	鉄骨造 1階	鉄筋コンクリート造 1階
建築面積	340.00 m ²	641.45 m ²	242.71 m ²
延床面積	696.77 m ²	701.45 m ²	242.71 m ²
主要な用途 (室名等)	昇降口 図書館	武道場	部室
主要な設備 (屋外を含む)			
利用状況	中	中	中
耐震性 ※1	有	有	有
躯体(コンクリート) の健全性 ※耐震診断済のみ	圧縮強度 ※2		
	中性化 ※3		
長期使用の 適否	建物傾斜 ※4	適	適
	地盤沈下 ※5	適	適
劣化状況 (劣化が進んでいるもの)	外壁	該当なし	該当なし

※1 耐震性有:耐震診断の結果Is値 ≥ 0.6 (震度6強~7程度で倒壊する危険性が低い)又はS56.6以降に建築の建物 (S56.6より前に建築の車庫・倉庫は耐震診断対象外)

※2 圧縮強度:13.5N/mm²未満は不適 ※3 中性化:築後65年時点でコンクリートの中性化が30mm以上の見込みは不適 ※4 傾斜が有る場合は不適 ※5 地盤沈下が有る場合は不適

名称	管理棟(25棟)11	屋内体育館(3棟)2	特別教室棟(38棟)16
築年(西暦)	1985年	1984年	1986年
構造	鉄筋コンクリート造 3階	鉄骨造 1階	鉄筋コンクリート造 3階
建築面積	631.85 m ²	1,615.87 m ²	556.92 m ²
延床面積	1,982.08 m ²	1,940.61 m ²	1,670.76 m ²
主要な用途 (室名等)	事務室 職員室 会議室	体育館	被服教室 情報総合実習室 音楽教室
主要な設備 (屋外を含む)	電力設備(受変電設備) 消防設備(自動火災報知設備) 空調設備 消火設備	消火設備	消火設備
利用状況	中	中	中
耐震性 ※1	有	有	有
躯体(コンクリート) の健全性 ※耐震診断済のみ	圧縮強度 ※2		
	中性化 ※3		
長期使用の 適否	建物傾斜 ※4	適	適
	地盤沈下 ※5	適	適
劣化状況 (劣化が進んでいるもの)	該当なし	該当なし	該当なし

※1 耐震性有:耐震診断の結果Is値 ≥ 0.6 (震度6強~7程度で倒壊する危険性が低い)又はS56.6以降に建築の建物 (S56.6より前に建築の車庫・倉庫は耐震診断対象外)

※2 圧縮強度:13.5N/mm²未満は不適 ※3 中性化:築後65年時点でコンクリートの中性化が30mm以上の見込みは不適 ※4 傾斜が有る場合は不適 ※5 地盤沈下が有る場合は不適

名称	多目的ホール棟(65棟)24	セミナーハウス棟(46棟)17	体育実習室棟(53-1棟)19-1
築年(西暦)	1998年	1988年	1993年
構造	鉄骨造 1階	鉄筋コンクリート造 2階	鉄筋コンクリート造 2階
建築面積	386.10 m ²	327.75 m ²	454.80 m ²
延床面積	386.10 m ²	607.35 m ²	454.80 m ²
主要な用途 (室名等)	食堂	セミナーハウス	体育実習室
主要な設備 (屋外を含む)		給排水設備	
利用状況	中	中	中
耐震性 ※1	有	有	有
躯体(コンクリート) の健全性 ※耐震診断済のみ	圧縮強度 ※2		
	中性化 ※3		
長期使用の 適否	建物傾斜 ※4	適	適
	地盤沈下 ※5	適	適
劣化状況 (劣化が進んでいるもの)	該当なし	該当なし	該当なし

※1 耐震性有:耐震診断の結果Is値 ≥ 0.6 (震度6強~7程度で倒壊する危険性が低い)又はS56.6以降に建築の建物 (S56.6より前に建築の車庫・倉庫は耐震診断対象外)

※2 圧縮強度:13.5N/mm²未満は不適 ※3 中性化:築後65年時点でコンクリートの中性化が30mm以上の見込みは不適 ※4 傾斜が有る場合は不適 ※5 地盤沈下が有る場合は不適

名 称	体育実習室棟(53-2棟)19-2	男子寮(55棟)21	女子寮(56棟)22
築年(西暦)	1993 年	1996 年	1996 年
構 造	鉄骨 造 2 階	鉄筋コンクリート造 3 階	鉄筋コンクリート造 2 階
建築面積	464.80 m ²	185.00 m ²	185.00 m ²
延床面積	464.80 m ²	576.00 m ²	391.00 m ²
主要な用途 (室名等)	体育実習室	寄宿舍	寄宿舍
主要な設備 (屋外を含む)			
利用状況	中	高	中
耐震性 ※1	有	有	有
躯体(コンクリート) の健全性 ※耐震診断済のみ	圧縮強度 ※2		
	中性化 ※3		
長期使用の 適否	建物傾斜 ※4	適	適
	地盤沈下 ※5	適	適
劣化状況 (劣化が進んでいるもの)	該当なし	外壁	該当なし

※1 耐震性有:耐震診断の結果Is値 ≥ 0.6 (震度6強~7程度で倒壊する危険性が低い)又はS56.6以降に建築の建物 (S56.6より前に建築の車庫・倉庫は耐震診断対象外)

※2 圧縮強度:13.5N/mm²未満は不適 ※3 中性化:築後65年時点でコンクリートの中性化が30mm以上の見込みは不適 ※4 傾斜が有る場合は不適 ※5 地盤沈下が有る場合は不適

2. 対応方針

(1) 施設全体の方針

1 設備等更新
劣化状況を確認しながら順次更新を行う。

(2) 建物ごとの方針

区分	対応方針
特別教室・産振教室棟(1棟)1-1	予防保全を図る。
産振教室棟(17棟)1-2	予防保全を図る。
特別教室棟(18棟)1-3	予防保全を図る。
特別・普通教室棟(14棟)7-1	設備等の定期更新を行う。更新に当たっては、ユニバーサルデザイン化にも配慮する。
特別・普通教室棟(27棟)7-2	設備等の定期更新を行う。
普通教室棟(35棟)7-3	設備等の定期更新を行う。
図書館・昇降口(16棟)8	設備等の定期更新を行う。
格技場(19棟)12	予防保全を図る。
部室棟(21棟)13-2	予防保全を図る。
管理棟(25棟)11	予防保全を図る。
屋内体育館(3棟)2	設備等の定期更新を行う。
特別教室棟(38棟)16	予防保全を図る。
多目的ホール棟(65棟)24	予防保全を図る。
セミナーハウス棟(46棟)17	設備等の定期更新を行う。更新に当たっては、ユニバーサルデザイン化にも配慮する。
体育実習室棟(53-1棟)19-1	設備等の定期更新を行う。
体育実習室棟(53-2棟)19-2	設備等の定期更新を行う。
男子寮(55棟)21	予防保全を図る。
女子寮(56棟)22	設備等の定期更新を行う。更新に当たっては、ユニバーサルデザイン化にも配慮する。

3. 施設全体のスケジュール

(概要)

1 設備等更新
劣化状況を確認しながら順次更新を行う。

(単位:億円)

区分	対応方針	2017	2018	2019	2020	2021	2022	2023	2024	2025	2026
特別教室・産振 教室棟(1棟)1-1	予防保全			予防保全を図る。							
産振教室棟(17 棟)1-2	予防保全			予防保全を図る。							
特別教室棟(18 棟)1-3	予防保全			予防保全を図る。							
特別・普通教室 棟(14棟)7-1	設備等の 定期更新						トイレ 改修				LED
特別・普通教室 棟(27棟)7-2	設備等の 定期更新										LED 14棟 に含
普通教室棟(35 棟)7-3	設備等の 定期更新										LED 14棟 に含
図書館・昇降口 (16棟)8	設備等の 定期更新						空調設備				
格技場(19棟) 12	予防保全			予防保全を図る。							
部室棟(21棟) 13-2	予防保全			予防保全を図る。							
管理棟(25棟) 11	予防保全			予防保全を図る。							
屋内体育館(3 棟)2	設備等の 定期更新									体育館屋根 改修	
特別教室棟(38 棟)16	予防保全			予防保全を図る。							

区分	対応方針	2017	2018	2019	2020	2021	2022	2023	2024	2025	2026
多目的ホール棟(65棟)24	予防保全			予防保全を図る。							
セミナーハウス棟(46棟)17	設備等の定期更新				トイレ洋式化						
体育実習室棟(53-1棟)19-1	設備等の定期更新										LED 14棟 に含
体育実習室棟(53-2棟)19-2	設備等の定期更新										LED 14棟 に含
男子寮(55棟)21	予防保全			予防保全を図る。							
女子寮(56棟)22	設備等の定期更新					トイレ洋式化					

4. 概算費用

総額 2億円

5. 変更履歴

変更年月	変更内容
R3.11	女子寮(56棟)において、設備等の定期更新を追加
R4.3	特別・普通教室棟(14棟)において、設備等の定期更新を追加
R5.3	図書館・昇降口(16棟)において、設備等の定期更新を追加
R7.3	屋内体育館(3棟)において、設備等の定期更新を追加
R8.3	特別・普通教室棟(14, 27棟)、普通教室棟(35棟)及び体育実習室棟(53-1, 53-2棟)において、設備等の定期更新を追加